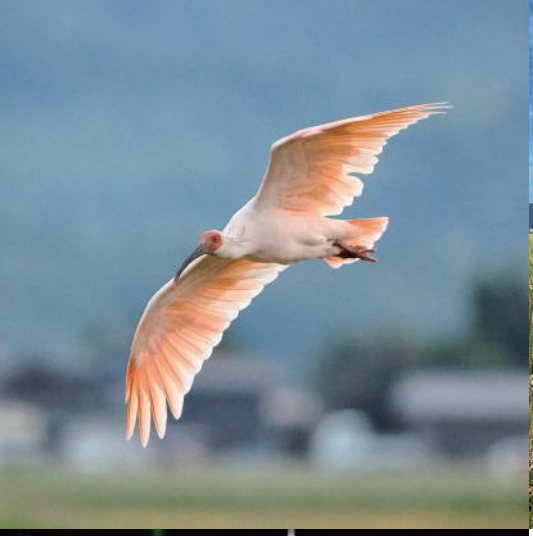










第28回 全国農業 in にいがた 担い手サミット

第28回全国農業担い手サミットinにいがた

新潟で繋ごう未来の農業

～食と農の大地で　夢の農業を目指して～



令和8年

11月17日(火)

全体会会場
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター（新潟市）

地域交流会会場
朱鷺メッセ、ホテルニューオータニ長岡（長岡市）

主催 第28回全国農業担い手サミットinにいがた実行委員会
一般社団法人全国農業会議所

農業担い手サミット　にいがた

大会テーマ

新潟で繋ごう未来の農業

～食と農の大地で　夢の農業を目指して～

主　　催

第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた実行委員会
一般社団法人全国農業会議所

【実行委員会構成】

新潟県認定農業者会、新潟県指導農業士会、新潟県農業士会、新潟県農業法人協会、新潟県農業生産組織連絡協議会、新潟県農業経営者協会、新潟県農業協同組合中央会、（公社）新潟県農林公社、新潟県農業共済組合、新潟県土地改良事業団体連合会、（公社）新潟県畜産協会、新潟県農業信用基金協会、（株）日本政策金融公庫新潟支店、（一社）全国農業会議所、全国認定農業者協議会、農林水産省北陸農政局、新潟県市長会、新潟県町村会、新潟市、長岡市、新潟県警察本部、新潟県、（一社）新潟県農業会議

後　　援

農林水産省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、（一社）全国農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会、全国土地改良事業団体連合会、（公社）全国農地保有合理化協会、（一社）全国農業改良普及支援協会、（株）日本政策金融公庫、農林中央金庫、（独）農業者年金基金、（公社）日本農業法人協会、（公社）国際農業者交流協会、（一社）日本中小企業診断士協会連合会、（公社）全国農業共済協会、全国農業共済組合連合会、（一社）全国農業経営コンサルタント協会、全国主食集荷協同組合連合会、（公社）大日本農会、全国農業新聞、（株）日本農業新聞、農業共済新聞

協賛一覧

JA グループ新潟
株式会社新潟クボタ
一般社団法人新潟県農業会議
石山農園
株式会社ブルーシード新潟
株式会社ヤマタネ食品カンパニー
有限会社山波農場
有限会社吉原農場
川作ファーム株式会社
株式会社貝沼農場
アークランズ株式会社
有限会社グリーンファーム清里
株式会社サタケ
田中産業株式会社
新潟県土地改良事業団体連合会
バイエルクロップサイエンス株式会社
株式会社ファームフレッシュヤマザキ
北信越ブロック農業会議情報代表企画県

長岡市担い手育成総合支援協議会　新潟県米菓工業協同組合
新潟県餅工業協同組合　新潟県稲作経営者会議
石本酒造株式会社　有限会社上野新農業センター
株式会社エイケイ　農事組合法人木津みずほ生産組合
全国農業者年金連絡協議会　公益社団法人新潟県畜産協会
新潟県農業共済組合　新潟県農業信用基金協会
公益社団法人新潟県農林公社　株式会社ひだまり農産
有限会社百笑会　株式会社フェイガー
ヤンマーアグリジャパン株式会社関東甲信越支社
有限会社グリーンサービス中条　株式会社ちやざわ S.C
株式会社 ISEKI Japan 関東甲信越カンパニー　岩渕農園
株式会社おおぞら　農事組合法人カミハヤ
クミアイ化学工業株式会社　公益社団法人国際農業者交流協会
農事組合法人せせらぎ　株式会社千手　有限会社中条農産
ナミックス株式会社　株式会社マルタカ　株式会社メルシー

ANA クラウンプラザホテル新潟　宮尾酒造株式会社
株式会社アグロジャパン　農事組合法人あけぼのクラブ
農事組合法人あしぬまカントリー　姉崎農園　農事組合法人いのこば
エンカレッジファーミング株式会社　農事組合法人大潟ナショナルカントリー
小原農場　株式会社サイタメ　有限会社白根グレープガーデン
清造農園　株式会社第四北越銀行　妻有畜産株式会社
有限会社ナーセリー上野　株式会社新潟農園　はっつぉう農園
有限会社ホープイン中沢　有限会社安田興和農事　株式会社山本苗屋

朝日酒造株式会社　農事組合法人FMC　吉乃川株式会社
株式会社アイ・シー・オー　株式会社アグリサービスカンパニー
伊藤博　今井長司　岩渕荘一　岩渕忠男　オイシックス株式会社
大島農機株式会社　農事組合法人かつらんち　金内興夫　北村公太郎
協友アグリ株式会社　有限会社グリーンフィールド岩野
有限会社啓愛ファーム　櫻井賢七　佐藤亮一　株式会社澤井商事　澁谷幸男
清水辰司　農事組合法人下富岡営農組合　有限会社鈴木農園
株式会社せいだ　全国野菜園芸技術研究会　新潟県農業資材商業会
新潟県農薬卸協同組合　新潟ファームサービス株式会社
株式会社新潟メッセ　有限会社西條ファーム　株式会社仁田
株式会社ネイグル新潟　株式会社のうランド　八海醸造株式会社
有限会社花水農産　櫃間英樹　農事組合法人ファーム小栗山
株式会社福田興産　株式会社ふるさと未来　株式会社ホーネンアグリ
有限会社本多ファーム　有限会社ヤマセファーム　株式会社ユニークワン
有限会社リバーサイド石津

新組生産組合　大岩年也　神蔵治人　JA 新潟かがやき新潟西認定農業者連絡協議会
全国認定農業者協議会　公益社団法人新潟県植物防疫協会　百束町生産組合
福井町生産組合　農事組合法人福島アグリ　丸傳耕農株式会社　佐々木五三郎
株式会社中村農園　農事組合法人ナルミ農産　株式会社丸山酒造場
今代司酒造株式会社　関裕也　農事組合法人赤田町方･枯木生産組合　朝妻幸雄
逸見酒造株式会社　尾畑酒造株式会社　有限会社加藤酒造店　株式会社北雪酒造
農事組合法人サークル柴橋　農事組合法人西部営農組合
農事組合法人ホームタウン福丙　八幡昭雄



全　体　会

令和８年 11月 17日 火
朱鷺メッセコンベンションセンター

全体会次第

13:15 ~ 13:22	オリエンテーション		
13:22 ~ 13:42	開会のことば	実行委員会副委員長	山波　剛
	国歌斉唱		
	主催者あいさつ	大会会長（新潟県知事）	花角　英世
		実行委員会委員長	竹内　正彦
	三笠宮寛仁親王妃信子殿下おことば		
	来賓祝辞		
13:42 ~ 13:58	令和８年度全国優良経営体表彰・農林水産大臣賞表彰式 ６部門９経営体		
	審査講評	審査委員長（東京農業大学教授）	内山　智裕
14:02 ~ 14:32	歓迎アトラクション アルビレックスチアリーダーズ にいがた総おどり　響 小林幸子さんと新潟市ジュニア合唱団		
14:32 ~ 14:44	担い手メッセージ		
14:45 ~ 15:00	〈休憩〉		
15:00 ~ 15:45	パネルトーク		
	コーディネーター	新潟食料農業大学　教授	青山　浩子
	パネラー	有限会社アシスト二十一　代表取締役	木村　清隆
		株式会社 Ripifarm　代表取締役	相馬　絢子
		農事組合法人濁川生産組合　代表理事	田村雄太郎
		魚沼花き園芸組合　魚沼三山部会長	鈴木　雅人
15:45 ~ 15:48	サミット宣言	実行委員会副委員長	坪谷　利之
		実行委員会副委員長	高橋　陽一
		実行委員会副委員長	佐藤　干城
15:48 ~ 15:55	次期開催県引継式		
15:55 ~ 15:59	閉会のあいさつ	大会副会長（(一社）全国農業会議所会長）	國井　正幸
15:59 ~ 16:00	閉会のことば	実行委員会副委員長	笠原　節夫

地域交流会

令和８年 11月 17日 火　　新潟会場（朱鷺メッセ）　17：00~
長岡会場（ホテルニューオータニ長岡）　18：30~



第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた 大会会長

新潟県知事　花角　英世

「第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた」の開催にあたり、まず、本年７月に発生した熊本地震、その後も各地で相次いだ豪雨災害により被害を受けられた方々に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

本日は、三笠宮寛仁親王妃信子殿下の御臨席を仰ぎ、全国各地から農業の担い手の皆様をお迎えして、新潟県で初めて「全国農業担い手サミット」を開催できますことを、誠に喜ばしく存じております。また、開催に当たり多大なる御支援と御協力をいただきました皆様に、心から感謝を申し上げます。

新潟県は、広大な農地と豊富な雪解け水の恵み、そして、先人から受け継がれてきた農業技術などにより、我が国の食料供給基地として発展してまいりました。

本県の基幹作物である米については、全国にその名を知られる「コシヒカリ」をはじめ、近年では夏季の高温環境下でも安定した良食味と品質を兼ね備えた晩生品種「新之助」や極早生品種「なつひめ」が加わり、新潟米は豊富なラインアップを揃えております。

また、園芸品目では、香りと甘みが際立ついちごの「越後姫」、国内でも希少な西洋なし「ル レクチエ」、作付面積全国１位の「えだまめ」など、多彩な農産物が我が国の食を豊かにする重要な役割を果たしております。

さて、本大会のテーマは、『 新潟で繋ごう未来の農業 ～食と農の大地で 夢の農業を目指して～ 』と掲げました。

我が国の農業を取り巻く環境は、担い手の減少や高齢化、気候変動、生産資材価格の高騰など、より一層厳しさを増し、大きな転換期を迎えております。

本県においても「付加価値の高い持続可能な農業」の実現に向け、新規就農者の確保や、農地の集積・集約化、スマート農業技術の普及などを進めております。全国の担い手の皆様が知恵と経験を持ち寄り、相互に研鑽を深めながら、夢ある農業の未来を共に築き、次代に誇れる食と農を継承していくことが重要であります。本大会が、そのための貴重な交流と連携の場となることを期待しております。

結びに、本大会が全国の担い手の皆様の新たな挑戦と協働を生む契機になるとともに、その成果が地域の枠を越えて広がり、我が国農業の未来を切り拓く大きな力となることを心から祈念しております。あわせて、御参加の皆様の今後ますますの御活躍と御発展を祈念申し上げ、挨拶といたします。



第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた
実行委員会委員長

新潟県認定農業者会会長　**竹内　正彦**

はじめに、７月の令和８年熊本地震、全国各地で頻発した豪雨災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

さて、全国の農業者並びに関係者の皆様、ようこそ食と農の大地であります新潟県にお越し下さいました。

また、三笠宮寛仁親王妃信子殿下の御臨席を仰ぎ、「第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた」を全国の皆様をお迎えして、盛大に開催できますことは、誠に光栄なことであり、新潟県の農業者を代表しまして、心より歓迎申し上げます。

新潟県といえば、東西に長く、広大な平野から魚沼・上越等の中山間地域、佐渡・粟島の離島まで、多彩な自然景観を有する雪国です。雪解け水の清流が育む日本有数のお米・お酒どころでもあります。

また、コシヒカリをはじめとする日本一の米どころとして知られておりますが、米関連の産業として、餅や米菓の生産などは、全国のトップシェアを誇る新潟県の食品産業の中核であります。

米の他にも、枝豆やスイカ、柿、西洋なしなど知られざる園芸品目のほか、ノドグロ、南蛮エビなど海の幸にも恵まれている新潟県の食の多様性を是非ともご堪能頂きたいと思っております。

私ども実行委員会としましても、人口減少や物価高騰の社会情勢の中、全国からお集まり頂いた農業者の皆様の経営に少しでも役立てるサミットにしたいとの想いもあり、手づくり感溢れる大会とすることができたと思っております。

新潟大会のサミットのテーマは「新潟で繋ごう未来の農業 ～食と農の大地で 夢の農業を目指して～」であります。このテーマは、将来の担い手である新潟県農業大学校の学生に呼びかけ募集したものです。夢ある未来の農業を共に語り、次世代に繋げていくための契機となるよう、「出会い」と「発見」に満ちたサミットになることを切に願っております。

結びに、新潟大会の開催にあたり、多くの農業者の皆様方を始め、多大なるご支援とご協力を頂きました関係各位に、心から感謝申し上げ、主催者としての挨拶といたします。

主催者あいさつ



第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた
大会副会長

一般社団法人全国農業会議所会長　**國井　正幸**

はじめに、このたびの熊本地震及び各地の豪雨災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地の復旧・復興と、被災された皆様が一日も早く日常を取り戻されますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、わが国の農業・農村は、自然災害の頻発、農業者の急速な減少や耕作放棄地の増加、生産資材価格の高騰に加え、米をはじめとする農産物価格の不安定化など、多くの課題に直面しております。

このような中、国は令和６年６月に食料安全保障の確保などを目的に、「食料・農業・農村基本法」を改正し、初動５年間を農業構造転換集中対策期間と位置づけ、新たな基本法に基づく「食料・農業・農村基本計画」を策定しました。

また、全国の市町村においては、地域農業の未来図である「地域計画」を令和７年３月末までに約１万９千地区で策定し、その実現に向けた取組を進めております。

こうした状況の下で開催する全国農業担い手サミットは、第１回大会を平成 10 年に山形県酒田市で開催して以降、現場の農業者による手づくりの大会として発展を重ねて参りました。全国の認定農業者を中心とする地域農業の担い手が一堂に会し、相互研さんと交流を通じて農業経営の現状や課題への認識を深めるとともに、自らの経営改善と地域農業の発展を目指す貴重な機会となっております。

今回のテーマは「新潟で繋ごう未来の農業 ～食と農の大地で 夢の農業を目指して～」であります。

サミットに参加される皆様は、地域農業を牽引する担い手であり、持続可能な農業・農村を築くために欠かせない存在です。本サミットを通じて、全国各地の仲間と絆を深めながら、地域農業の発展や日本農業の未来を切り拓く方策について活発に議論を交わしていただければ幸いです。

結びに、本サミットの開催にあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました関係機関・団体の皆様に心より感謝申し上げ、主催者としての挨拶といたします。



第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた

農林水産大臣　**武部　新**

「第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた」の開催にあたり、一言お祝いを申し上げます。

はじめに、本年の令和 8 年熊本地震、一連の豪雨災害、台風によりお亡くなりになられた方々に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。農林水産省としましても、被災地の農林水産業の 1 日でも早い再開に向けて、引き続き支援してまいります。

さて、本日、全国農業担い手サミットが、全国各地から、地域農業を担っておられる農業者の方々、農業に携わるたくさんの関係者の方々が一同に会して開催されますことに心よりお喜び申し上げるとともに、その実現に向けて本日まで準備を進められてきた皆様方の御努力に、心より敬意を表します。

我が国の農林水産業は、国民の皆様に食料を安定的に供給する役割を果たすとともに、地域の経済を支えるかけがえのない重要な存在です。一方、「命の産業」である農林水産業を取り巻く環境は、近年、国際情勢の不安定化による生産資材の高騰、自然災害や気候変動、高齢化による農業者の急減など、大きく変化しています。

こうした変化の中にあっても、食料安全保障を確保し、国民への食料の安定供給を実現するため、農地の大区画化等への集中投資を進め、生産性や付加価値の向上を図ります。加えて、成長する世界の食市場を取り込むため、農林水産物・食品の輸出拡大を進めるとともに、植物工場等のフードテックへの官民連携による投資を促進してまいります。

農林水産省としては、農業に関わる皆様方や次世代の若者が夢と希望を持って働ける農業の実現に向け、現場の声に耳を傾けながら全力で取り組んでまいりますので、引き続き、農林水産行政の推進と我が国農業の発展に御理解、御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、本日御参集の皆様方が、この全国農業担い手サミットを通じて多くの交流を図り、今後の地域農業を牽引するリーダーとして一層御活躍され、地域農業の将来の展望を切り拓いていただくことを大いに期待申し上げまして、私からの御挨拶とさせていただきます。

経営改善部門（個人経営体）

1．農林水産大臣賞

熊本県　苓北町　大仁田　繁利・大仁田　貴美子（※）

※女性が自らの農業経営において顕著な功績を挙げている経営体であり、種目（女性活躍）として表彰する

2．経営局長賞

福島県　伊達市　菅野　慎一

大分県　佐伯市　塩月　勝行・塩月　真知子

3．全国担い手育成総合支援協議会会長賞

栃木県　栃木市　會田　文雄

栃木県　高根沢町　福田　正英・福田　美幸

経営改善部門（法人経営体）

1．農林水産大臣賞

富山県　朝日町　株式会社 TAGOSAKU

滋賀県　甲賀市　農事組合法人グリーンティ土山

鹿児島県　志布志市　有限会社上室製茶

2．経営局長賞

栃木県　小山市　株式会社新日本農業

群馬県　嬬恋村　株式会社黒岩農事

山口県　下関市　株式会社アグリハウス安永

3．全国担い手育成総合支援協議会会長賞

秋田県　鹿角市　農事組合法人なりた農園

栃木県　那須町　株式会社FARM1739

新潟県　新潟市　有限会社白根グレープガーデン

三重県　紀北町　有限会社垣善ファームス

山口県　萩市　農事組合法人たたら大地紫福

徳島県　鳴門市　株式会社吉岡ファーム

大分県　臼杵市　かぐや姫株式会社

技術革新部門

1．農林水産大臣賞

新潟県　新発田市　有限会社アシスト二十一

2．経営局長賞

群馬県　藤岡市　中村　章弘

3．全国担い手育成総合支援協議会会長賞

長崎県　諫早市　栄田　孝・栄田　真知子

働き方改革部門

1．経営局長賞

新潟県　長岡市　有限会社百笑会

付加価値創造部門

1．農林水産大臣賞

新潟県　南魚沼市　株式会社関農園

2．経営局長賞

埼玉県　深谷市　株式会社花園たまや

福岡県　八女市　株式会社牛島製茶

3．全国担い手育成総合支援協議会会長賞

愛知県　西尾市　犬塚　和義

大分県　宇佐市　株式会社石和田産業

地域創生部門

1．農林水産大臣賞

石川県　穴水町　能登ワイン株式会社

2．経営局長賞

新潟県　佐渡市　株式会社佐渡相田ライスファーミング

大阪府　羽曳野市　藤井　貫司

3．全国担い手育成総合支援協議会会長賞

東京都　八丈町　村口　知功

長崎県　壱岐市　農事組合法人五月

長崎県　五島市　株式会社道脇農園

大分県　日田市　株式会社矢野農園

熊本県　山都町　株式会社松岡グリーンファーム山都

担い手づくり部門

1．農林水産大臣賞

愛媛県　松山市　株式会社 OC ファーム暖々の里

熊本県　阿蘇市　斉藤　孝幸

2．全国担い手育成総合支援協議会会長賞

新潟県　柏崎市　株式会社田村農産

令和８年度 全国優良経営体表彰 審査講評者



全国優良経営体表彰審査委員会　委員長

全国優良経営体表彰審査委員会　委員長
東京農業大学国際食料情報学部　教授

内山　智裕

コメの価格高騰と品薄を経験し、食料の安定供給に対する国民の関心はかつてなく高まっています。改正食料・農業・農村基本法のもとで策定された新たな基本計画では、農業の構造転換を集中的に進める方針が示され、担い手の皆様が果たす役割はこれまで以上に重いものとなっています。

2025 年農林業センサスによれば、農業経営体数は 83 万 6 千と 5 年前から 2 割以上減少しました。その一方で法人経営体は約 1 割増加し、経営耕地面積 20ha 以上の経営体が面積全体の約 5 割を担うまでになっています。担い手への農地集積が進んだことは確かですが、裏を返せば、地域の農地と暮らしを支える責任が、限られた経営体に一段と集中しつつあることを意味します。

こうした中で担い手に求められるのは、規模の拡大そのものではなく、拡大した経営を持続させる「経営力」です。新技術の導入による生産性の向上、実需者と結びついた販売戦略、そして何より、従業員や女性、後継者が力を発揮できる職場づくりが、経営の成長と存続を左右します。同時に、地域の多様な農業者と役割を分かち合い、地域農業全体を次世代へ引き継ぐ視点も欠かせません。

このたび、全国屈指の米どころであり、広大な平場の水田から中山間地域、佐渡の環境保全型農業まで多彩な農業が展開する新潟県において、全国から意欲あふれる農業者が集い、互いの経営に学び合うことに大きな期待を寄せています。本大会が、日本農業の未来を切り拓く新たなつながりを生む場となることを願っています。

●プロフィール

◆三重大学助教・准教授を経て現職。2021-22 年ヘルシンキ大学客員教授。

◆財務省関税・外国為替等審議会委員、上越市食料・農業・農村政策審議会会長などを兼任。

令和8年度 全国優良経営体表彰 農林水産大臣賞受賞者



経営改善部門（女性活躍）　熊本県苓北町　**大仁田　繁利・大仁田　貴美子**

受賞のポイント

- 毎シーズンの契約交渉を通じ、契約栽培率 90%超の安定した利益率の高い販路を確保するとともに、品目毎に生産動機を明確化し、周年雇用と安定収入を確保した経営を実現した。
- 大型冷蔵庫等の導入により、出荷時期の平準化と廃棄率の低減を図るとともに、全自動移植機の導入や出荷用段ボール規格の統一により、規模拡大と生産性の向上を両立した。
- 共同経営者である配偶者と役割分担を明確化し、配偶者が現場の工程管理や従業員の人間関係づくりなどの現場最適化を担い、女性や外国人材が活躍できる環境を整備した。

経営規模（※）
22.3ha
キャベツ 6.6ha、レタス 6.0ha、サニー･リーフレタス 3.4ha、タマネギ 3.8ha、オクラ 0.5ha、その他 2.0ha



代表
あだち　ひろまさ
安達　久真

経営規模（※）
61.8ha
水稲 44.6ha、大豆 16.8ha、白ねぎ 0.4ha

経営改善部門　富山県朝日町　**株式会社TAGOSAKU**

受賞のポイント

- 農作業計画の立案を従業員に権限委譲することで、限られた農業機械・施設の稼働率を向上させるなど、高い労働生産性につなげた。
- 生産するコメの約 9 割を取り扱う卸売業者とともに営業交渉を行うことで、主体的に価格形成に関与し、安定した販路と収益を確保しながら規模拡大を進めた。
- 経営耕地はすべて借地であり、中古施設を活用することで、高い実質自己資本比率を確保するだけでなく、高温耐性品種への転換等により、高温条件下でも高い品質の米生産を実現した。



代表
ふじむら　はるき
藤村　春樹

経営規模（※）
34ha
茶 34ha

経営改善部門　滋賀県甲賀市　**農事組合法人グリーンティ土山**

受賞のポイント

- 地域の茶園を集積し、完全協業制による栽培・製茶・出荷販売までを一体的に自社で管理することで、市場価格の変動に強く、高品質で均質な生葉の生産を実現した。
- 煎茶価格の低迷を受けて、先行投資として大型てん茶工場の整備を行うとともに、乗用型農業機械の導入により、抹茶需要拡大を的確に捉え、収益性を飛躍的に向上させた。
- 地域の生産者からの生葉の持ち込み加工を受託する仕組みにより、摘採時期の平準化と工場稼働率の向上だけでなく、地域農業の維持・発展に寄与した。

（※）数字は令和７年当時のもの

令和8年度 全国優良経営体表彰 農林水産大臣賞受賞者



代表
上室（かみむろ）　和久（かずひさ）

経営規模（※）
30.25ha
茶 18ha、
ピーマン 0.25ha、
大麦若葉 12ha

経営改善部門　鹿児島県志布志市　有限会社上室製茶

受賞のポイント

- 煎茶中心の経営からてん茶生産へ転換するとともに、海外での抹茶需要に応えるため、有機栽培を導入するとともに、海外需要の動向に左右されないよう、大口の取引先を確保しつつ、ブランディングによる販路の多角化を図った。
- 茶園の集積・拡大や、DX 担当者を配置した営農管理システムの活用を通じて、労働生産性や収益の向上やデータに基づく経営判断を進めた。
- スキルマップ、人事評価制度の活用や定期的な個人面談を行うほか、茶葉高騰で得た利益を従業員育成に投資し、持続可能な農業経営の確立を図った。



代表
木村（きむら）　清隆（きよたか）

経営規模（※）
73.6ha
水稲 52.1ha、稲WCS 8.5ha、
飼料作物 11.8ha、
スイートコーン 0.7ha、
梅（自家用）0.5ha

技術革新部門　新潟県新発田市　有限会社アシスト二十一

受賞のポイント

- 乾田直播栽培への転換や畦抜きによる大区画化を進めるとともに、機械化一貫体系の構築により、大幅な省力化・コスト低減と急速な農地集積への対応を両立させた経営を確立した。
- 衛星データを活用した栽培管理システムや営農支援アプリなどスマート農業技術を積極的に導入し、収集したデータを積極的に従業員と共有することで効率的な経営管理を実現した。
- 稲作地域において主食用米の生産以外にも、稲発酵粗飼料（稲 WCS）、デントコーンのほか、その裏作としてイタリアンライグラスを栽培するなど、稲作だけに頼らない生産体系を確立した。



代表
関（せき）　智晴（ともはる）

経営規模（※）
20ha
水稲 20ha

付加価値創造部門　新潟県南魚沼市　株式会社関農園

受賞のポイント

- 自家採種した農薬不使用の種もみを良田で育成するほか、自家製造した有機肥料を人力で細かく施肥するなど、こだわりの栽培方法を導入することにより高品質で良食味の米を安定生産した。
- ふるさと納税、自社オンラインショップ、直売所だけで全量を販売しており、お店でしか買えないという希少価値を創出し、富裕層にターゲットを絞った、ブランド力を高める経営戦略を実践した。
- 塩むすびや玄米コーヒーも提供する直売所では、外壁に地元産杉を使い、周りを囲む水田と調和した店舗づくりを行い、米のおいしさや地域の魅力を体感できる場を創出した。

（※）数字は令和７年当時のもの

令和8年度 全国優良経営体表彰 農林水産大臣賞受賞者



代表
村山（むらやま）　隆（たかし）

経営規模（※）
4ha
醸造用ぶどう栽培 4ha
ワイン醸造販売 75,413 本

地域創生部門　石川県穴水町　能登ワイン株式会社

受賞のポイント

- 契約農家への技術指導や生産したワイン用ぶどうを高価で買い取るなど産地形成を図るとともに、土壌改良にも地元産牡蠣殻を使うなど、地域資源をいかした高品質なワインづくりを実現した。
- ブドウの木のオーナー制度を導入し、安定した販路を確保するだけでなく、全国にファン層を獲得することで、天候に左右されない安定した経営を確立した。
- 能登半島地震による甚大な被害を受けながらも早期に事業を再開し、地域ワイナリーや関係機関と連携して復旧・復興を牽引することで、地域の雇用や賑わいの創出に寄与した。



代表
長野（ながの）　隆介（りゅうすけ）

経営規模（※）
28.7ha
タマネギ 11ha、
キャベツ 8ha、柑橘 3.7ha、
水稲作業受託 6ha

担い手づくり部門　愛媛県松山市　株式会社 OC ファーム暖々の里

受賞のポイント

- 若手農業者や新規就農者が学び合い、支え合う環境づくり（若手農業者組織「HAPP」の活動など）を進め、地域全体の担い手育成に貢献している。
- 従業員に判断と責任を持たせ、主体的に部門を運営する組織運営に取り組むとともに、農業大学校の研修生や外国人技能実習生の受入れを通じた人材育成に取り組んでいる。
- 柑橘と野菜を組み合わせた周年生産に加え、スマート農業技術や農福連携を活用して省力化と労働力確保を推進し、担い手の雇用・育成を可能とする経営基盤を形成している。



経営規模（※）
1.64ha
大玉トマト 1.04ha、
水稲 0.6ha

担い手づくり部門　熊本県阿蘇市　斉藤　孝幸

受賞のポイント

- 多くの研修生を受け入れ、栽培技術に加え、経営管理や就農準備まで実践的な指導を行い、地域への定着を見据えた継続的な支援に取り組んでいる。
- リタイアした農家の中古ハウスや農業機械を活用して初期投資を抑える経営手法を確立し、就農後も共同作業や技術指導を継続するなど、新規就農者の安定経営を支援している。
- 土づくりによる単収を増加させる技術を地域へ共有し、多くの研修修了生を中核的なトマト生産者として育成することで、産地の発展と担い手育成に貢献している。

（※）数字は令和７年当時のもの

テーマ

新潟で繋ごう未来の農業　～食と農の大地で　夢の農業を目指して～

コーディネーター



新潟食料農業大学　教授　青山　浩子

2019 年、筑波大学にて博士（農学）を取得。
専門分野は、農業ビジネス、6 次産業化、農食連携、農業における女性活躍・人的資源管理であり、雇用型農業法人の人的資源管理、 6 次産業化が農業経営、地域活性化におよぼす影響、女性農業者の活躍の変遷と今後の可能性など研究テーマとしている。

パネラー



有限会社アシスト二十一　代表取締役　木村　清隆（新発田市）

大学卒業後、12 年間、建設業に勤務。その後、父親が中心となり集落の 6 世帯で立ち上げた農業法人に脱サラし就農。地域農業・農地を守るためには低コスト・省力化技術が必要と考え、水稲乾田直播種栽培体系の確立、稲WCSや飼料用トウモロコシなどを導入し、畜産農家と耕畜連携体制を構築。スマート農業なども積極的に導入している。また、自ら現地研修会を企画するなど、常に新たなチャレンジをし続けている。



株式会社 Ripifarm　代表取締役　相馬　絢子（聖籠町）

結婚後、前から夢だった越後姫の栽培をきっかけに夫が実家の観光ぶどう園を、自身が義父の稲作を継ぎクロス経営で就農。２つの農園を１つに複合経営を構築。農福連携に取り組みながら、地域活性化グループを結成するとともに、閉校した小学校でのマルシェの開催や在来の里芋をブランド化するなど地域農産物の加工品開発に着手し、地域活性化にも取り組んでいる。



農事組合法人濁川生産組合　代表理事　田村　雄太郎（新潟市）

工業系高校卒業後、父の願いで就農することを決意し、父達が立ち上げた農業法人に就農。水稲の大規模経営、施設トマトを中心とした野菜生産、冬季の餅加工による複合経営を行っている。また、外食産業との精米の契約販売による有利販売を実現。スマート農業技術の活用、男女別更衣室の設置や有給休暇の完全取得の推進、育児休業等の整備などにより職場環境を改善し、従業員の定着・育成に取り組んでいる。



魚沼花き園芸組合　魚沼三山部会長　鈴木　雅人（魚沼市）

高校卒業後、夢だった調理師として就職。子供が生まれたことをきっかけに地域の切花生産等を次の世代へつないでいきたいと思い、就農を決意。豪雪地魚沼市において、夏期のオリエンタル系ユリ切花、冬期の促成山菜を組み合わせて通年農業を確立している。ユリは「魚沼三山」ブランドで高品質生産に取り組み、共選出荷により産地の維持に努めている。組合の中では、若手農業者のリーダーの一人として、産地を牽引する存在である。

第 28 回
全国農業担い手サミット in にいがた
サミット宣言

「第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた」に集結した私たちは、農業の担い手として、次の事項に積極的に取り組むことを宣言します。

一　農業を取り巻く環境が大きく変化する中、先人のたゆまぬ努力により培われた経験や、開拓されてきた農地、多様な農村の文化や資源を受け継ぐとともに、日々進歩する技術や知識を積極的に取り入れながら、付加価値の高い持続可能な農業の実現を目指します。

一　生産性と収益性が高く、環境と調和のとれた農業生産を実現することで、高品質な農畜産物を安定供給し、食料自給率の向上に努めるとともに、受け継がれてきた農地を守ることで、美しい田園風景を維持するほか、洪水や土砂崩れの防止など国土保全にも貢献します。

一　全国の農業の担い手が、食と農の大地である、ここ新潟に集結したことを踏まえて今後も積極的に交流し、相互に研鑽を重ねて切磋琢磨するとともに、次の農業を担う若い世代にとって夢のある農業の実現を目指し、地域の枠を超えてつながり、日本農業の未来を切り拓いていきます。

令和 8 年 11 月 17 日
第 28 回全国農業担い手サミット in にいがた

新潟会場

日時 11月17日㈫ 17：00~19：00
場所 朱鷺メッセ（展示ホール A）

- ●開会あいさつ
- ●歓迎のことば
- ●来賓紹介
- ●乾杯
- ●アトラクション①
  - • 新潟万代太鼓　華龍
- ●アトラクション②
  - • 打ち上げ花火
- ●閉会あいさつ



長岡会場

日時 11月17日㈫ 18：30~20：30
場所 ホテルニューオータニ長岡（白鳥の間）

- ●アトラクション①
  - • ライブ：ひなた（アコースティックデュオ）
- ●開会あいさつ
- ●歓迎のことば
- ●来賓紹介
- ●乾杯
- ●アトラクション②
  - • 長岡花火プロジェクションマッピング



出演者紹介

●アルビレックスチアリーダーズ



サッカー「アルビレックス新潟」、バスケットボール「新潟アルビレックス BB」の専属プロチアリーダーズとして各アルビレックスのプロモーションや新潟県内外でのイベント出演、子どもたちへチアダンスの普及や施設訪問でのボランティアなど、地域に根ざした活動で“新潟から全国へ”笑顔と元気をお届けします！

●にいがた総おどり　響'



一年に一度、多彩な色彩と音楽が世界中から集結し、人々の心をつなげる祭典、それが「にいがた総おどり祭」です。「次世代を担う若者たち・子どもたちのために、感動ある世の中をつくる」理念が今も息づいています。

「響'」は、にいがた総おどりのホストチームとしてお祭り創りをしながら踊っているチームです。

●小林幸子さん



小林幸子さんが自ら代表理事を務める NPO 法人「幸せプロジェクト」を設立し、未来ある子どもたちへ、農産物の振興のお手伝い、過疎地域の観光や被災地の復興などに従事されているボランティア団体への協力など活動しています。
新潟県内で田植えや稲刈りを行っており、収穫したお米は東京や千葉などの子ども食堂や支援活動に寄贈されています。
代表曲：おもいで酒 / とまり木 / もしかして / 雪椿　他

●新潟市ジュニア合唱団



新潟市ジュニア合唱団は、歌の大好きな小学 2 年生から高校 3 年生まで、約 100 名で構成され、合唱をとおして豊かな感受性、創造性、表現力を育み、音楽を愛する子どもたちを育てること、より質の高い演奏を市民をはじめ多くの聴衆に提供できるよう、常に演奏のレベル向上に努めること、そして新潟市の青少年の合唱活動の拠り所となることを目指して活動しています。

●新潟万代太鼓　華龍



新潟の伝統文化である万代太鼓をルーツに、力強さと華やかさを融合した独自スタイルを追求。一打一打が大地を揺るがし、観る者の胸の奥まで響き渡る重低音。龍が舞い上がるようなスピード感あふれる演舞、身体全体で表現するダイナミックな太鼓パフォーマンスは、まさに新時代へのエールそのものであり、唯一無二のステージをお届けします。

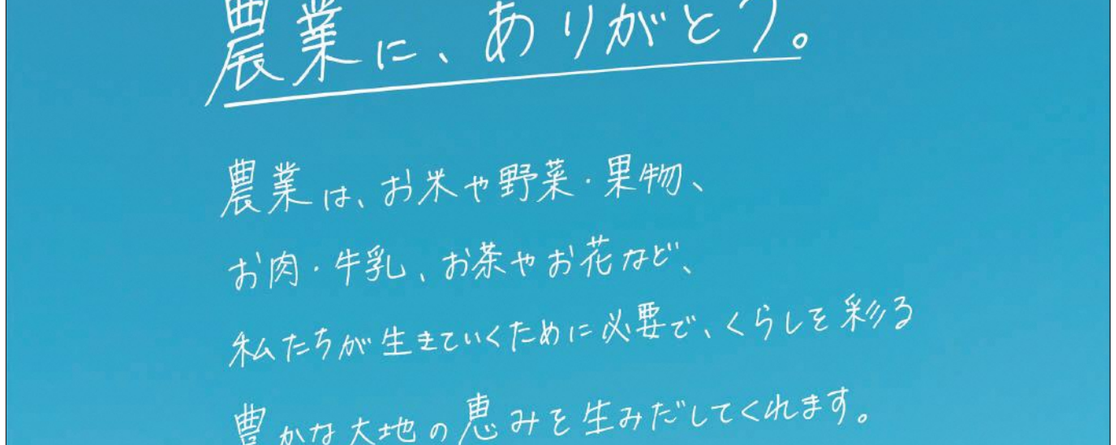
●ひなた



1999 年リーダー「たかのり」、サブリーダー「ぴろん」による従弟同士が「ひなた」を結成。新潟県内の小中高の学校を中心にたかのりの人生をぴろんが「夢曲線」として夢を描き、ひなたが歌も混ぜ合わせながら講演する「夢先生」が話題になり、今まで 100 校を超える講演を行っている。

農業に、ありがとう。

農業は、お米や野菜・果物、
お肉・牛乳、お茶やお花など、
私たちが生きていくために必要で、くらしを彩る
豊かな大地の恵みを生みだしてくれます。
日本の宝、農業に感謝。
そして、その恵みを次の世代にまで。
農業の未来は、子どもたちの未来だから。



国消国産 こくしょうこくさん
耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ新潟
JAグループ

For Earth, For Life
Kubota

アグリロボトラクタMRシリーズデビュー

Agri Robo



人が、農地から解き放たれる。





従来の自動操縦でもくつがえせなかった
農業の常識が変わろうとしています。
遠隔監視。
それは動きつづけるトラクタを、
自宅や他の作業場でも見守れる技術。
時間にも場所にもしばられない農業が
今、始まります。





- 人手不足・熟練者不足の解消
- 農繁期の時間創出
- 農場経営の高度化・持続性向上





農業経営のヒントが見つかるオンラインイベント

GROUNDBREAKERS

2027.1.19（火）13:00-開催決定！

詳細・お申込みはこちら

株式会社新潟クボタ
〒950-8577　新潟市中央区鳥屋野331番地

全国農業新聞

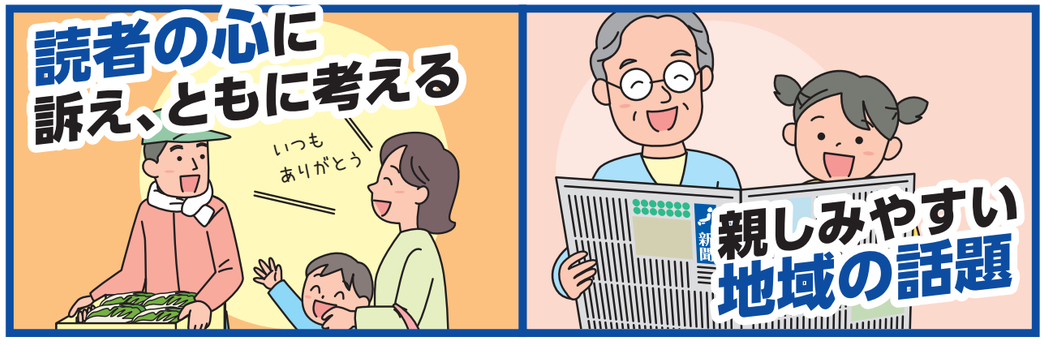
週刊 月4回金曜日発行　［新聞本紙］月900円(税込)　［電子版］月700円(税込)

■発行所　一般社団法人 全国農業会議所
電話：03-6910-1130(平日9:00～17:00、土・日・祝日は休み)



農業に関する情報満載!!

あなたの知りたいことが、きっと見つかる!!



パソコン・タブレット・スマホでいつでもどこでも新聞が読める

電子版でも配信中!!



- 記事単位での閲覧に!
  ※紙面ビューアーでの閲覧も引き続き可能
- 読みたい記事をキーワードで検索!
- 動画、電子版限定記事などのコンテンツを順次拡充!
- 地方版も網羅!
- 紙面購読者は無料!

申込はお住まいの市町村農業委員会にお電話いただくか、右QRコードから➡

一般社団法人新潟県農業会議（全国農業新聞新潟県支局）



農業の「続く」を支える。

日々目まぐるしく変化していく、農業の環境。
ブルーシード新潟では、「農業」という視点から様々なことに挑戦し、日本の農業経営者の「道しるべ」となることを掲げ、既存の農業をリスペクトした上での新しい農業を作ることを目標としています。
また、次世代の担い手不足や急速に拡大していくのうちに対応するために、今まで勘や経験で蓄積されてきた情報を可視化し、的確に経営に落とし込んでいかねばなりません。農業という日本において重要な産業を途絶えさせないためにも、スピード感ある教育で農業経営人材の創出も行っていきます。



株式会社ブルーシード新潟

【本店】新潟県長岡市寺泊夏戸 3565
【本社】新潟県長岡市大手通 2-3-10　米百俵プレイス西館 914
【TEL】0258-76-1120（FAX 共通）

「続く」を支える。

いままでずっと、続いてきた。
これからもずっと、続いていく。

「続く」こと、それは当たり前に思えるかもしれません。

ただ、私たちは知っています。
続けることの難しさを。その裏にある“想い”を。

だから、私たちは今日のお客様のご依頼に応え、明日の理想を共に考えます。

お客様が企業としての成長を目指し、安心して事業を続けられるように、
そして、社会に実りが少しでも増え続けるように。

私たちはいかなる時もパートナーとして、信頼の絆を深め、
プロフェッショナルとして、常に最適な“解”を提供し続けます。

それこそがヤマタネの存在意義であり、
期待され、求められる、私たちのあり方です。

お客様と社会と共に一歩、前へ、先へ、まっすぐに歩み続けます。

ヤマタネは、あなたの「続く」を支えます。

ヤマタネ



有限会社　吉原農場



「和豚もちぶた」生産農場
〒950-1405　新潟県新潟市南区東笠巻 592 番地

和豚もちぶた

新潟ファームサービス株式会社
グローバルピッグファーム株式会社

オンラインショップはこちらから▶

祝　全国農業担い手サミット in にいがた　開催

新潟県農業経営者協会

会長　吉原幸夫

＜構成団体＞

・新潟県稲作経営者会議　・新潟県養豚経営者会議　・新潟県肉用牛経営者会議

・新潟県施設園芸経営研究会　・大日本農会新潟支会

（事務局）〒951-8116
新潟県新潟市中央区東中通一番町 86 番地 51　新潟東中通ビル 4 階（一社）新潟県農業会議内

和豚もちぶた、越後もちぶたを
安心・安全な環境で育てています。



川作ファーム株式会社

豚肉・堆肥

越後もちぶた生産
川作ファーム株式会社

堆肥利用

労働

雇用

KITCHEN GARDEN TOMIOKA

豚肉、農産物の販売
よつばフード株式会社
キッチンガーデンとみおか

労働
雇用

NFP

農作業請負
新潟フィールズ
パートナー株式会社

川作ファーム株式会社
新潟県新潟市西蒲区富岡134
TEL0256-82-4817
FAX0256-82-4816
https://www.kawasaku-farm.com/

川作ファーム ホームページ

よつばフード ホームページ

キッチンガーデン とみおか オンラインストア

貝沼農場
murakami niigata

株式会社 貝沼農場

代表取締役　貝沼 純



新潟県 村上市

専務　貝沼 佳代子

地域の「担い手」としての自覚と誇りを持ち

農村環境を守り

次世代に継承していくため技術と魅力を追求し

地域の発展に貢献していきます

紙マルチ田植機





ホールクロップサイレージ



有機JAS認証コシヒカリ

人々の健康や環境に配慮した栽培方法として、今後も継続していきます。(25年目)

農林水産省が推進する環境負荷低減の取組を「見える化」する“みえるらべる”に登録。選ばれる農産物としてPRし、未来につながる持続可能な農業を目指しています。



みえるらべる





オーガニックパックごはん

棚田を守る

先人たちから受け継がれる美しくも厳しい自然環境の棚田でじっくりと育てられたお米は、透明感とつやがあり、豊かな旨味と甘みが引き出されます。

このような「棚田米」を絶やさないためにも、獣害や災害・担い手不足など農業を取り巻く厳しい現状と向き合い、スマート技術を活用しながら誠実に米作りを続けて農地を守っていきます。

資源循環型農業の取組み

飼料用稲(WCS)と飼料用作物(牧草)を栽培。
地域の肉用牛ブランド「村上牛」に供給し、その牛の堆肥を水田に還元しています。

地域の農業と畜産業の連携を強化し、相互の可能性を広げていきます。



村上牛

株式会社　貝沼農場
〒958-0225　新潟県村上市関口930番地
TEL0254-73-0250　FAX0254-73-0350
✉ info@kainuma-farm.net　HP https://kainuma-farm.net/



くらし、満たす。こころ、満たす。

くらしは、育てるものだ。

私たちは、そう考えたいと思います。
ひとりひとり必要なものは違っても、「自分の好きな暮らしを、
今日より明日へと少しずつ育てていきたい」という想いは共通しています。
生活を育てる手助けをすることこそが、素晴らしい未来や
良い人生につながると私たちは信じています。

気持ちのいい生活、仕事、趣味、大切な人との食事。
そんな「こころを満たす実感」を求めて、今日も多くの方がお店を訪れます。

私たちは毎日変化し、進化します。今日の満足を、明日はもっと大きくするために。

もっと期待でき、暮らしを育てるチカラになれる場所へ。
つながるすべての人とともに、私たちは成長を続けていきます。



グループ店舗
合計1,176店舗



くらし、満たす。こころ、満たす。
ARCLANDS

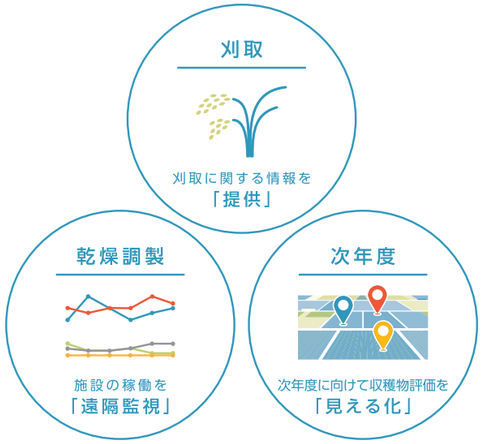


MUSASH ViVA HOME NICO PET Ps-first ARC OASIS ムサシ食品館 ムサシプロ PRO ARC MASTER ARC HOME FRESH HOUSE ArcLand
CENTO PERCENTO JOY FIT フィットネスジム



米の生産・加工プロセスをデータで最適化

生産者向け KOMECT は栽培に役立つデータ収集をサポートし、収量増加・品質向上に貢献します。さらに、サタケの対応機種と連動することで収穫シーズンの乾燥調製施設運営の負担を軽減し省力化も実現可能です。また収穫シーズンだけではなく、年間通して使える機能が搭載されています。



https://www.komect.jp

KOMECT®

Powered by SATAKE



全国農業担い手サミット
を応援しています

田中ファーム

田中産業 HP

安全はすべての作業に優先する

田中産業株式会社

代表取締役　田 中 康 生

本社：〒943-8505　新潟県上越市土橋 1928
TEL.025-525-1212㈹

田中産業は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



農業農村整備事業を通じて園芸作物の生産拡大に貢献し、新潟県の農業振興を支援します。

未来の「水」「土」「里」を創造する
夢ある地域づくりのプロデューサー



新潟県土地改良事業団体連合会

水土里ネット（みどり）

- 一級建築士事務所　［登録　新潟県知事登録（ト）第２９３３号］
- 建設コンサルタント登録　農業土木部門［国土交通大臣登録（建07）第８５４４号］
- 測量業者登録　［国土交通大臣登録　第（５）３０３００号］

【本部】〒950-8718　新潟市中央区長潟138　☎025-286-1111㈹　HP：https://www.doren-niigata.or.jp

【支部】岩船・北蒲原　中東蒲原・西蒲原　南蒲原・長岡郷　魚沼・中魚沼　刈羽　中頸城・西頸城　佐渡



お役立てください
日本公庫の課題解決サポート

自然災害の発生や国内外の社会経済情勢の変化などに伴い、お客さまの経営課題もより高度化かつ多様化する中で、日本公庫では、お客さまの現状と課題を把握・共有し、伴走型で課題解決をサポートしています。

公庫職員がご相談に対応するほか、より専門的な課題に対しては、専門家や農業経営アドバイザーにおつなぎし、連携してサポートしています。

こんな経営のお悩みをご相談ください

- 経営の強み・弱みを知りたい
- 事業計画の作成を相談したい
- コスト削減に取り組みたい
- 規模拡大に取り組みたい
- 事業承継について相談したい
- 商品の販路を拡大したい
- 輸出に挑戦してみたい
- 経営に役立つ情報が欲しい

公庫や専門家が解決策を一緒に検討します

公庫の課題解決サポートの特徴

- 公庫職員がお客さまのご相談に対応します
- 公庫が持つネットワークを活用し、最適な専門家をご紹介します



BAYER

バイエル クロップサイエンス株式会社は
デジタルを通じて農業の発展に貢献します

ドローン事業 XAG

詳しくはこちら▶



水田雑草
テーラーメイド防除®
あなたの圃場に、適剤適所の防除を。

デジタルツール my防除®
最適な処方提案
データの活用
圃場管理

水田雑草 テーラーメイド防除®の利点

圃場の実態に即して、散布する除草剤の薬量を「適正化」できることが、このソリューションのメリットのひとつ。適正な雑草防除を継続することで、雑草の発生量を効率的に軽減し、結果的に、散布する薬量やコストの低減に貢献します。

詳しくはこちら▶



水稲用除草剤 単一成分剤

バイエル シードグロース®

詳しくはこちら▶

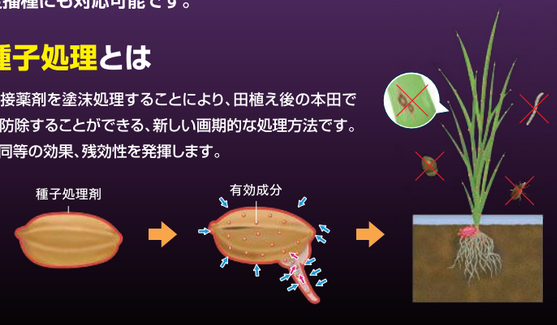
「種子処理」。これが、新時代の病害虫防除。

- 農閑期に薬剤処理ができるので、忙しい春先の作業を軽減できます。
- 直播栽培・移植栽培のいずれにも活用できます。
- 高密度播種にも対応可能です。



水稲種子処理とは

種もみに直接薬剤を塗沫処理することにより、田植え後の本田での病害虫を防除することができる、新しい画期的な処理方法です。箱処理剤と同等の効果、残効性を発揮します。





バイエル クロップサイエンス株式会社

https://cropscience.bayer.jp/

Farm Fresh yamazaki

ファームフレッシュヤマザキ

食卓に、笑顔を。

詳しくはこちら

全国農業図書

農業を始めたい人、農業や食に興味を持つ人のための
農地や農業経営などに関する書籍などを取り揃えております。

あなたの知りたいことが、きっと見つかる！！

おすすめ図書



農業法人の設立
新訂版

R08-08
2,750 円（税込）



令和８年度版
よくわかる
農家の青色申告

R08-15
1,100 円（税込）



令和８年度版
農業の税制

R08-12
1,540 円（税込）

Q&A 農業法人化
マニュアル　新訂版

R08-09
1,210 円（税込）



北信越ブロック農業会議

新潟県農業会議
長野県農業会議
富山県農業会議
石川県農業会議
福井県農業会議

《全国農業図書サイト》

お問合せは各県農業会議・市町村農業委員会へ

長岡市担い手育成
総合支援協議会

地域農業の未来を担う人材を育成し、
持続可能な農業の実現を目指します



長岡市担い手育成総合支援協議会は、行政・農業団体・土地改良区・農業者組織等が連携し、
地域農業の担い手の確保・育成を総合的に支援しています。
認定農業者や新規就農者の育成、経営発展支援、地域農業の活性化に取り組み、
次世代へつながる力強い農業づくりを推進しています。

構成団体

- 長岡市
- 長岡市農業委員会
- えちご中越農業協同組合
- 魚沼農業協同組合
- 新潟県農業共済組合
- 信濃川左岸土地改良区
- 福島江土地改良区
- 中之島土地改良区
- 三島郡北部土地改良区
- 小国町土地改良区
- 越路原土地改良区
- 長岡市農業者担い手ネットワーク
- ゆめ倶楽部（農村女性グループ）







Q 農業者のための公的年金、知っていますか？



A 農業者年金です！

POINT

農業者が自分の老後のために積み立てる公的な年金です。
保険料は全額が社会保険料控除の対象となるため、節税にもつながります。
国の機関である農業者年金基金が運営しています。

次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

年間60日以上農業に従事

国民年金第１号被保険者
国民年金保険料納付免除者を除く。

原則60歳未満
国民年金の任意加入被保険者であれば、60歳以上65歳未満で加入が可能です。

未来の安心を、いまから積み立てる。農業者年金を詳しく知りたい方はコチラ。

のうねん倶楽部
全国農業者年金連絡協議会

新潟県の**畜産の振興と発展**に貢献する。

畜産安心ブランド生産農場 にいがた
新潟県畜産協会認定

畜産業を営む皆さまに対し、経営・運営の指導や家畜の飼養衛生管理及び保健衛生に関する指導、肉用子牛生産者補給金制度などの事業を推進し、安全・安心な畜産物を安定的に供給するための畜産振興に取り組んでいます。

公益社団法人 新潟県畜産協会

〒950-1101　新潟市西区山田 2310 番地 15（JA 全農にいがた県本部第 2 ビル内）
TEL:025-234-6781　URL: https://niigata-chikusan.jp

農業に役立つ情報をLINEで。

安心をもっと身近に！

友だち募集中!



LINE
NOSAI新潟
LINE 公式アカウント

友だち追加はこちら！
LINE
二次元コードを読み取るだけ！

気象情報　お知らせ　建物・農機具事故受付　収入保険 営農計画変更・事故受付

安心のネットワーク NOSAI　新潟県農業共済組合　備えの種をまこう。



AFA
新潟県農業信用基金協会
独立行政法人 農林漁業信用基金

お近くの基金協会はこちらで検索
https://www.jaffic.go.jp/guide/nou/kyoukai_list.html



就農のご相談は、公益社団法人新潟県農林公社へ

電話　025-281-3480

Email　ikusei@niigata-nourin.jp

安全で美味しい農産物を生産する農業に

自信と誇りを持ち、次世代につながる

農業経営を目指します

新潟 村上市荒島

ひだまり農産 HIDAMARI FARM.

おいしい
新潟コシヒカリと
笑顔を
お届けします。

百笑会

農業生産法人

有限会社 百笑会（ひゃくしょうかい）

お電話・FAX・メールにて
お米の注文承ります

長岡市五反田町366-1　TEL0258-46-8913

百笑会　検索　FAX0258-47-0343

FAEGER

全国の水稲生産者さまへ

いつもの田んぼに、新たな収益を。

水稲の中干し期間延長 × J－クレジット

1haあたり最大

約 24,800円

※地域や農法など諸条件により金額が変動

入会金・年会費無料 ｜ 申請手続きをサポート

申請に必要な作業の詳細はこちらから

ご入会はこちらから



全国で取り組み拡大中

2025年実績		2026年見込み	
申請数	1,776 件	入会者数	3,600 件
申請面積	36,436 ha	入会面積	65,000 ha

2025年クレジット発行量 225,735 t

株式会社フェイガー

03-6824-2760

agri-jp-application@faeger.co

営業時間：月～金 9:00-17:00

休業日：土・日・祝日

YANMAR





新型

新型

YTS シリーズ　YR0 シリーズ



有限会社グリーンサービス中条

新潟県認定生産組織　8-23
十日町市認定農業者　2-172号

代表取締役　池 田 慶 一

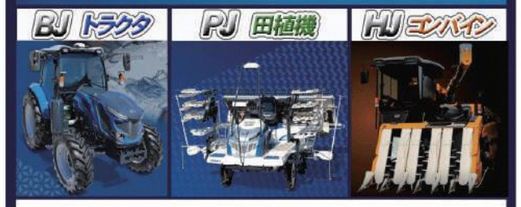
〒949-8617 十日町市中条已2460-1
☎025-752-0910(Fax兼用)
G-mail　gsnakajo.0910@gmail.co
HP　http//:green-service-n.co.jp







JAPAN
ISEKI FLAGSHIP MODEL
「高能率」「高精度」「高耐久」これまでの性能を継承し、さらにその先へ



株式会社 ISEKI Japan
関東甲信越カンパニー

KAMIHAYA FARMERS

「信頼と笑顔をつなぐ」

農事組合法人 カミハヤ

新潟県新潟市江南区亀田早通992
kamihayafarmers@gmail.com





SESERAGI ZAMURAI
農事組合法人 せせらぎ

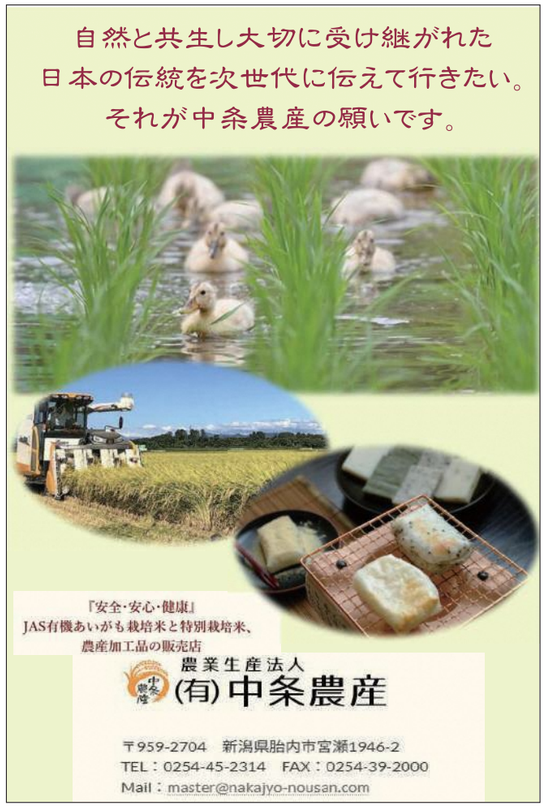
令和の農家侍が武士魂を受けつぐ
岩船産コシヒカリ「侍米」



侍米 THE SAMURICE

私ども農業家の「つわものども」は、日本の名河にも選ばれている
「荒川」の清流と朝日連峰から吹き下ろす風と寒暖の差、
そして永年の土作りに「侍の生きざま」のようにぶれない覚悟で、
日々身を律して旨い米づくりに精をだしております。
戦国時代の往時を偲び、凛として生きる村上藩の武士魂で国を支え
農業を守り続けてきた「侍米」を是非ご賞味いただければ、
作り手としてこの上ない喜びでございます。



















エンカレッジファーミング
株式会社

農事組合法人
大潟ナショナルカントリー

小原農場

実になるご提案を致します。

種苗　ハウス　資材

明日への農業を大切に

株式会社 サイタメ

本社　〒950-0149
新潟県新潟市江南区下早通３丁目１番地１号
TEL（025)382-3232
https://www.saitame.co.jp

365日、いつも旬

フルーツランド 白根グレープガーデン

(有)白根グレープガーデン

〒950-1407 新潟県新潟市南区鷲ノ木新田 573 番地 1
TEL. 025-362-5535　FAX. 025-362-5500



〒953-0015　新潟県新潟市西蒲区松野尾4336番地1

TEL 0256−72−7288　FAX 0256−72−7275



越後 越路

清造農園

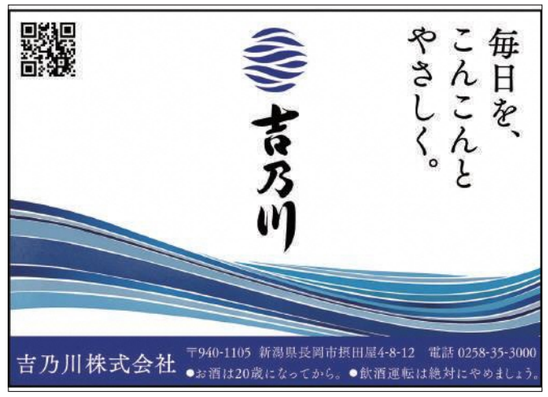
せいぞうのうえん

第四北越銀行

DAISHI HOKUETSU BANK



〒940-2057　新潟県長岡市寺宝町224番地





妻有畜産株式会社

有限会社
ナーセリー上野

ICO 株式会社 アイ・シー・オー

株式会社
アグリサービスカンパニー

はっつぉう農園

有限会社安田興和農事



農事組合法人
かつらんち

有限会社
啓愛ファーム



株式会社仁田

100
ONE HUNDRED YEARS
FOLLOWING COMPANY
SINCE 1918
株式会社ネイグル新潟

有限会社鈴木農園



nou land
株式会社 のうランド
niigata tokamachi

八海山
Hakkaisan
八海醸造株式会社
新潟県南魚沼市長森1051
0800-800-3865

新潟県農業資材商業会

新潟県農薬卸協同組合

米・大豆・いちご・農産加工品・豆腐製造販売
花水農産
hanamizu nousan
〒949-8616　新潟県十日町市中条乙６６７
TEL（０２５）７５２－３７８２
FAX（０２５）７５７－０９８４
HP　https://www.hanamizunousan.co.jp/

株式会社ふるさと未来

新潟ファームサービス
株式会社





有限会社ヤマセファーム
https://www.gensenmai.jp/



新潟のいろんな魅力を
堪能していってください！



うまいに、まっすぐ。新潟県



新潟米

肥沃な大地、雪解けの清流、日本一の米どころである新潟県には、コメ作りの長い歴史と伝統が息づいています。



新潟産えだまめ

作付面積は実に全国 1 位!新潟県は日本随一の“枝豆王国”です。



ル レクチエ

新潟が誇る「幻の洋なし」。甘くとろけるような食感と芳醇な香りが特徴。西洋なしの最上位品種です。



越後姫

雪国特有の気象条件のもと、養分を蓄えながらじっくり育ちます。時間をかけて熟した越後姫は、大粒で酸味が少ないのが特徴です。



にいがた和牛

肉のうまみ、脂の風味と甘さに自信あり。口の中で、肉汁とともに肉がとろける食感が絶品です！



のどぐろ

「白身のトロ」「白身の王様」と呼ばれ、延縄漁で釣り上げた大型ののどぐろが最高級品として知られています。



南蛮エビ

水揚げ直後は透明感のある強い赤色をしており、新鮮なエビほど生で食べたときプリプリ感が強く、熟成させるほどトロっとした甘みがでてきます。



錦鯉

「泳ぐ宝石」と呼ばれる錦鯉。発祥の地は新潟県であり、世界最大の産地です。


第28回
全国農業 inにいがた
担い手サミット